

2012年度「組織的な若手研究者等海外派遣プログラム」による 海外派遣若手研究者（大学院生、特任研究員、特任助教）の募集

このプログラムでは、海外の中核的研究機関に優秀な若手研究者を短期間派遣し、数理科学研究科の国際化の進展をはかります。
なお、今年度は、数理応募枠が広がりました。

1. 期間 約 31－90 日間。
(61 日以上が望ましい。また、最終年度なので、2013 年 2 月 28 日までに帰国すること。)
2. 支援内容 往復航空運賃、鉄道運賃および滞在費を支給する。
3. 応募資格 数理科学研究科所属の修士課程大学院生、博士課程大学院生、特任研究員、特任助教。
4. 公募期限 2012年7月末までに渡航開始の場合、2012年4月25日（水）正午
2012年10月末までに渡航開始の場合、2012年7月11日（水）正午
2013年1月末までに渡航開始の場合、2012年10月10日（水）正午
時間厳守です。
5. 応募方法 研究実績書（研究内容の説明、論文リストと口頭発表リスト）、派遣期間の研究計画書（受け入れ希望研究者名を含む）、指導教員または研究の状況をよく把握している数理所属の専任教員の推薦書を添付して、swkhp@faculty.ms.u-tokyo.ac.jp までメールで申し込んで下さい。派遣計画の妥当性を慎重に審査のうえ、年間数名の派遣者を決定します。

2012 年 4 月 16 日

数理科学研究科長 坪井 俊